

## 社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する民間の団体です



# みなみあしがら



1月28日 中沼地域ふれあい出前講座 避難所運営ゲーム (HUG) を体験

第132号  
主な記事  
社協広報誌

県福祉作文コンクール、中沼地域出前講座 避難所運営を模擬体験してみよう… [2] [3] あなたが加害者になるとき～車社会と高齢者、交通遺児世帯を支援します、寄付の窓口理事会報告… [4]

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会  
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階  
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276  
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail [soumu@minamisyakyo.or.jp](mailto:soumu@minamisyakyo.or.jp)

## お知らせ

「社協みなみあしがら」は、次号より発行日が変わります。

平成29年 7月1日号  
// 11月1日号  
平成30年 1月1日号  
// 4月1日号  
但し、1月1日号はこれまでどおりです。

## 県福祉作文コンクール

第40回神奈川県福祉作文コンクールに、小・中学校合わせて246校9,356篇の応募があり、審査の結果、56篇の作品が入選しました。

本市からは、2名の方が最優秀賞を受賞されましたので、ご紹介します。（原文のまま掲載）

神奈川新聞社長賞

### くるまいすのおてつだい

向田小学校1年 北館 裕輝



もらいます。

ぼくには、95さいになつたひいおばあちゃんがいます。ひいおばあちゃんは、かいごしせつにいます。ほくがほいくえんせいのところできぶんのあしでじょうずにあるくことができなくなつてしまつたので、くるまいすにのっています。そこには40人くらいの人があります。くるまいすにのつている人、つえをついている人、ベッドにねている人もいます。ひいおばあちゃんは、一人でごはんをたべれません。だから、しせつの人にてつだつて

ぼくは、がつこうがやすみのときにあると遊びます。ぼくが遊びにいっているときは、くるまいすをおしてトイレのそばまでつれていくてあげます。ぼくはくるまいすをおすのがだいすきです。ひいおばあちゃんが「ありがとう」といってくれるからです。まわりのおじいさんやおばあさんにもえらいねといわれるで、ぼくはどつてもうれしくなります。だからぼくはこれからも、ひいおばあちゃんのくるまいすをおすおてつだいをつづけたいとおもいます。なつやすみにがくどうで、くるまいすをおすたいけんをしました。がくどうのおともだちもくるまいすをじょうずにおすことができました。くるまいすをおすたいけんができるれば、たくさんひとがくるまいすをおすおてつだいができる

私は一ヵ月ほど松葉杖で生活しました。その時経験したことは、私の考え方を大きく変えるものとなりました。おどろいたことは階段の、のぼりおりがとてもこわかったことです。一段ずつのぼるので、時間がかかったことにもおどろきました。階段をのぼる時はまず、松葉杖を階段にのせ、おあげて片足をのせる。このくり返しながらね阶段をのぼるにつれ、後ろにぐいっとひつ張られて階段をころげ落ちる気になる感覚になりました。気づけば松葉杖をにぎる手にぐつと力が入っていました。友達と遊びながらかけ上がった階段、大好きな本をかかえてのぼつていった階段、松葉杖をにぎりしめながらのぼつた階段。みんな同じ階段で

# 本市小学生が最優秀賞

ようになるので、いいなとおもいます。

神奈川県共同募金会会長賞

### 優しさ

向田小学校6年 小俣 ソファイア



八才の秋、

私は一ヵ月ほど松葉杖で生活しました。その時経験したことは、私の考え方を大きく変えるものとなりました。

おどろいたことは階段の、のぼりおりがとてもこわかったことです。一段ずつのぼるので、時間がかかったことにもおどろきました。

#### 当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い



### 経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します



- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり

お気軽にお問い合わせください



南足柄市シルバー人材センター  
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内  
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

### 税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011  
小田原市栄町1-11-16Mビル5F  
TEL.0465-20-1170  
横浜事務所 〒220-0005  
横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F  
TEL.045-313-1546  
<http://www.oshidakaikei-tms.or.jp>

### 医療法人 おぎの整形外科・歯科



#### 診療時間

整形外科	AM9:00～12:00 PM3:00～6:00
歯科	AM9:00～12:00 PM3:00～6:00
	土曜日のみ PM2:00～5:00
休診日	水・日曜・祝日

整形外科 TEL.0465-73-1100  
歯科 TEL.0465-73-2288  
〒250-0105神奈川県南足柄市関本750-1  
<http://www.ogino.or.jp>

したが、体が少し不自由になるだけを感じ方が全くなっていました。社会には手や足が不自由な方、目が見えない方、耳が聞こえない方がなど様々な人がいます。私が経験したことを通して体の不自由な方と同じ目線で、同じ気持ちで過ごすことができました。

松葉杖で過ごすのには悪いことだけではありませんでした。私が初めて松葉杖で登校した朝、クラスメイトは「どうしたの?」「階段平気?」「無理しないでね」などという心温まる言葉をたくさんかけてくれました。階段をのぼる時も面白い話をたくさんして、「ゆっくりあせらないでね」という言葉をかけてくれました。一番助かったのは、せ中を支えてくれたことです。後ろにころげ落ちそうになる感覚がやわらぐからです。「せ中を支えるということが心を支えるということにつながっている」そう思いました。

私の一ヶ月ほどの松葉杖で過ごした日々はクラスメイトの優しさが私のきょうふをつみこんでくれた一ヶ月でした。「私も体の不自由な人がいたら私の優しさでつみこんであげたい」そう思いました。私が優しさでつづめばつづながります。

1月28日（土）中沼公民館にて  
社協ふれあい出前講座「避難所運営ゲーム（HUG）」が、住民23名の参加により開催されました。避難所で起きる様々な出来事や、と避難してくる住民の部屋割りなど、災害時の不測の事態に対しても意見を出し合いながら対応していく図上ゲームです。図上とはいっても、災害時の困難な課題を体験することができ、防災への意識向上にもつながります。



避難者をどう受け入れるか、知恵を出し合います。

## 模擬体験しました

むほど笑顔が増え社会がよりよくなることを願つて今日も生きたいです。この社会に笑顔が増えますように。

中沼地域福祉会杉本良雄会長は「自然災害が多発する昨今、いつ避難所生活をすることになるか分からぬ。発災直後は公的支援を得難く、避難所は相当混乱するとと思う。体育館利用の場合、互いに譲り合い、自助、共助は当然ですが、避難所内で使用するスペースについて、居住している地域や災害弱者に配慮した配置、通路の確保、トイレの使用方法、ペットへの対応等、あらかじめ避難所の基本ルールを決めておく必要を感じました」と話されていました。

※HUG（ハグ）

平成19年に静岡県が開発した防災ゲーム。HUGは、H（避難所）、U（運営）、G（ゲーム）の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味があります。

寄付の窓口

まごころありがとうございます

28.12.1~29.2.28 (敬称略)

【寄付金】
悠々会(チャリティーパークゴルフ大会) ……7,300円
クリーンウォーク塚原 ……2,643円
苅野友の会 ……3,000円
第21回岡本コミュニティセンターまつり実行委員会
チャリティーダンスパーティー ……17,500円
匿 名(4件) ……155,001円
【寄付品】
さがみ信用金庫あしがら信和会…電動自転車1台

出版  
印刷  
製本

あなたの原稿を形にします

有斐金社 教文社

南足柄市広町935  
TEL 0465-74-1404  
FAX 0465-72-1040

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

**メディカルサービス**

**おがもと**

南足柄市福泉24-9  
TEL 73-3995

営業日 月～土曜日  
営業時間 午前9時～午後6時(月～金曜日)  
午前9時～午後5時(土曜日)

休業日 日曜・祝祭日

不用品の整理処分

浄化槽から下水道への切替工事

蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!

(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

**あしがら環境保全株**

本社営業所：南足柄市狩野486  
☎ 74-0056(代)

営業時間 8:10～17:00(土曜午後・日曜・祝日は休み)

## 交通遺児世帯を支援します

県社協では、不幸にも交通事故により一家の大黒柱を失った遺児へ、見舞金や激励金をお渡ししています。お渡しするには書類等による申請が必要となります。また、市社協でも、交通遺児に対して寄付金の配分を行っておりますので、詳しくは市社協にお問い合わせください。(TEL 73-1575)

### 交通遺児援護基金制度

◇見舞金10万円

(労働災害見舞金の支給を受けていない世帯)

◇激励金いずれも5万円

- ①小学校に入学するとき
- ②中学校に入学するとき
- ③中学校を卒業するとき
- ④高等学校を卒業するとき



先号の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

#### 【1月1日号訂正】

(正) 三橋和美 みつはしかずよし  
(誤) 三橋和美 みつはしかずみ

(正) 和み料理 きんとき 様様  
(誤) きんとき 御食事処 様様

## 岡本地区地域包括支援センター職員(パート)を募集

職種 保健師または地域保健等に関する経験のある看護師

職務内容 高齢者からの相談対応等

勤務形態 パート(非常勤)

勤務時間等 相談に応じます

募集年齢 70歳位まで

詳しくは、社協ホームページまたは下記へお問い合わせください。

☎0465(73)1575 加藤、実方

～車社会と高齢者～

## あなたが加害者になる時…



2月4日、りんどう会館大会議室にて、あんしんセンター講演会が、内嶋順一弁護士を講師に、62名の参加により、開催されました。

最近、高齢者ドライバーによる交通事故のニュースが大きく報道されています。高齢者の事故件数が、内嶋順一弁護士を講師に、62名の参加により、開催されました。年齢を重ねると、反射や認知スピードが遅くなったり、視野が狭くなるなど身体的な衰えが出て、同時に運転技術も低下していきます。大切なのは若い時とは違うと意識し、家族とともに客観的な能力の低下を定期的にチェックすることです。決して加害者とならぬようになります。

また、免許を返納しても通院や買い物など、日々の生活が滞りなく送れるような仕組み作りも急務だと感じました。

は横ばい状態ではあるものの、事故全体の件数が減少しているので、高齢者ドライバーの事故比率が大きくなっています。また、自宅近くでの操作ミスによる事故が大半を占めており、75歳以下の事故とは全く違う特徴があります。

年齢を重ねると、反射や認知スピードが遅くなったり、視野が狭くなるなど身体的な衰えが出て、同時に運転技術も低下していきます。大切なのは若い時とは違うと意識し、家族とともに客観的な能力の低下を定期的にチェックすることです。決して加害者とならぬようになります。

#### ◆2月22日

##### 議題

△副会長の選任について

△評議員選任候補者の推薦について

△予算の補正について

##### 理事・評議員が代わりました(敬称略)

##### ◆退任

【理事】 (12月21日付)  
▽住田 英臣(民児協)

【評議員】 (12月21日付)  
▽吉田 克業(民児協)

▽湯川恵美子(民児協)

▽井出 晴明(民児協)

▽武井 鈴世(民児協)

▽井出 晴明(民児協)

▽伊藤 良子(民児協)

▽田代 健一(民児協)

▽石橋 誠市(民児協)

▽岩崎 典子(民児協)

▽井出 晴明(民児協)

▽伊藤 良子(民児協)

▽田代 健一(民児協)

▽石橋 誠市(民児協)

▽岩崎 典子(民児協)

##### 理事会報告

◆2月22日

## 編集後記

自分の運転能力が落ちていることを自覚するのではなくて、高齢者には心に響く操作ミスによる事故が大半を占めており、75歳以下の事故とは全く違う特徴があります。

年齢を重ねると、反射や認知スピードが遅くなったり、視野が狭くなるなど身体的な衰えが出て、同時に運転技術も低下していきます。大切なのは若い時とは違うと意識し、家族とともに客観的な能力の低下を定期的にチェックすることです。決して加害者とならぬようになります。

また、免許を返納しても通院や買い物など、日々の生活が滞りなく送れるような仕組み作りも急務だと感じました。

車は生活に直結していますから、なかなか手放せません。免許を返納する決意に必要なモノとは何でしょうか。自宅の庭で妻や孫を轢いてしまうなどという最悪の事故になってしまいそうな話です。

車は生活に直結していますから、なかなか手放せません。免許を返納する決意に必要なモノとは何でしょうか。自宅の庭で妻や孫を轢いてしまうなどという最悪の事故は逆向きの、ネガティブな生き方になります。

車は便利な足である前に、走る凶器であることを、もう一度思い出し、元気な高齢者であっても車の運転だけは、別物だと思わねばなりません。

自らの運転で愛する家族を失う可能性や、高齢者は、事故を償う機会も短いことを考えてみてはいかがでしょうか。おそらく老いとは無縁であろう「愛情と想像力」を持つて。(広報委員 岩本和夫)